

平成21年事業計画書

特定非営利活動法人スバ・ランカ協会

1. スリランカよろず相談窓口事業

(1) 事業内容

スリランカに関する会員及びその関係者からの相談事を受付け、情報を提供し、問題解決の方法を提示し、あるいは問題を解決する。

(2) 支出額

4,500 円 (内訳) 郵送代 1,500 円、電話代 3,000 円

2. スリランカの公共トイレ・井戸の再建事業

(1) 事業内容 ケーゴール県ガラピタマダにおける幼稚園トイレ2・井戸1の建設

「東南アジアに学校を作る会」及びモリコロ基金から得られた助成金をもとに、ガラピタマダ村の幼稚園に汚水処理付きのトイレ2基と井戸を建設する。幼稚園児の保護者延べ50名の労力奉仕を求める。

(2) 支出 302,510 円 (内訳) 建設費 280,000 円、ガソリン代 20,000 円、電話代 2,510 円

3. スリランカ人を対象とした教育振興、人材育成及び雇用促進事業

(1) 事業内容

① 教育振興：幼稚園におけるカシューナッツの植林を進め、スリランカの環境教育の進展、幼稚園の運営基盤の充実に寄与する。ドコモサービス東海(株)の寄付金とモリコロ基金からの助成金の一部を充当する。保護者50名の労力奉仕を求める。

① 人材育成・雇用促進事業：バティック・バッグを希望者に配布し、その寄付金でバティック職人の生活費を補助する。

② 人材育成・雇用促進事業：水晶彫刻細工職人アーリさんが製作した水晶細工を販売できるルートを開拓し、販売を仲介する。この支援で水晶細工職人の育成をめざす。

(3) 支出額 180,644 円

① カシューナッツの植林 30 本

815,00 円 (内訳) 苗木・肥料 75,000 円、ガソリン代 3,300 円、電話代 3,200 円

② バティック・バッグの製作(50 個)

51,144 円 (内訳) 製作費用 40,000 円、郵送費 3,144 円、電話代 8,000 円

③ 水晶細工

48,000 円 (内訳) 水晶原石代金及び作製費 20,000 円、電話代 8,000 円、ガソリン代 20,000 円

4. 日本語・日本文化普及、教育・技術指導等に係るボランティア支援推進事業

(1) 事業内容

① 国語・漢和辞典等の送付と贈呈

無償贈呈された辞典類をサバラガムワ大学日本研究専攻の学生に供与する。

② 日本語・日本文化センター創設準備作業

センターの目的、機能等に関する論議と情報収集を行う。

③ 日本語ボランティアの招へい

日本シルバーボランティアーズが日本語教師を派遣できるような体制を整える。

(2) 支出額 25,500 円

① 日本語ボランティアの招へい

8,000 円(内訳) 電話代 5,000 円、交通費 3,000 円

② 国語・漢和辞典等の送付と贈呈

7,500 円 (スリランカへの輸送費)

③ 日本語・日本文化センター創設準備作業

20,000 円 (内訳) 電話代 5,000 円、ガソリン代 5,000 円、情報収集 10,000 円

5. スリランカの物産の紹介と普及事業

(1) 事業内容

① ブロークン・オレンジペコーの配布

スリランカの紅茶文化を紹介するとともに、創業 1841 年のマックウッド社のブロークン・オレンジペコーを会員に配布し、紅茶文化の普及、促進を図る。

② カシューナッツの配布

スリランカのカシューナッツが無農薬であることを紹介し、味がインド産とは異なることを知ってもらい、スリランカの有機農業文化の普及を試みる。

(2) 支出額

73,200 円 (内訳) 紅茶代金 (90 箱) 14,000 円、カシューナッツ代金(5 キロ)6,200 円、日本への郵送費 17,000 円、会員への郵送費 30,000 円、事務消耗品費 3,000 円 電話代 3,000 円

① 収入額 0 円 すべて寄付金への謝礼として配布するために収益はなし。

総支出予定額 581,854 円

活動資金 589,867 円(モリコロ基金は 4 月初旬に入金)

内訳

繰越金 127,867 円

助成金 460,000 円 (東南アジアに学校を作る会、ドコモサービス東海、モリコロ基金)

会費(36 名)・寄付金 52,000 円 (2009 年 2 月 7 日現在)

支払い金額 △50,000 円 (計画の一部執行)